

卒団式

クラブやシニアリーグなどで野球に打ち込んだ小中学生の卒団式を取材した。卒団生がそれぞれチームで過ごした日々の思い出や、野球ができたことへの感謝を集まった人たち

に伝えて巣立っていく光景は見応えがある。

少年軟式野球チーム



た。中でも「大会で下級生にメダルを取ってあげられなかったことが悔しい」と、涙をこらえて話した主将の姿が忘れられない。彼は最後に「下級生と野球ができて良かった」と締めくくった。

あるシニアのチームの監督に話を聞くと、最近は少子化や娯楽の多様化もあって、以前ほど子供が集まらないという。

の波田白樺ジュニアクラブの卒団生3人が、感謝の気持ちを込めて書いた作文は印象深く覚えている。3人の文は、練習や試合で一緒に汗を流した下級生に感謝を伝える言葉が多くを占め

多くの子供たちに野球の能力や技術の向上はもちろん、それ以上に人への感謝の気持ちを学べる場であることを記事から読み取り興味を持ってもらえればうれしい。

(裕)